

# 『SSH生徒研究発表会』

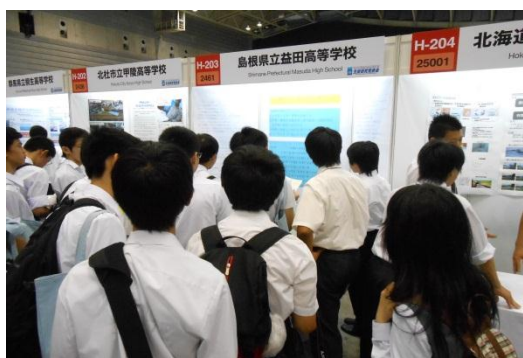
日時：平成25年8月7日（水）、8日（木）

8月7日(水)～8日(木)に横浜市のみなとみらい地区にあるパシフィコ横浜でSSH生徒研究発表会が開催されました。198のSSH校のポスター発表があり、約6,400名の参加がありました。本校からは「マイナス×マイナスはなぜプラスになるのか?」という数学の研究テーマで参加しました。このポスター発表は2日間で約7時間行われます。その間、益田高校のブースの前は10数名の人垣が途絶えることはありませんでした。数学のテーマのブースにもかかわらず、何を説明したいかがとらえやすいテーマと、3年理数科谷口くんの熱心でわかりやすい説明が聴衆を引き付けました。

今回の発表会では、大学と過度に連携していると思われる難解な内容の研究が減りました。身近なものにテーマを設定し、高校生の視点と創意工夫でまとめられた研究が多くみられ、これらが高い評価を得ていました。来年度は益田高校も口頭発表の対象校になります。身の回りにある「なぜ?」をそのままにしないで、より深く考える研究を進めてほしいと思います。



「パシフィコ横浜」はとても大きな会場です。



聴衆が途絶えることはありませんでした。



女子の質問者も多いです。



GoD JoB シールをたくさんもらいました。



アピールタイムも堂々で行いました。